

＜富山＞富山変電所における微量PCB廃棄物の紛失について

2021年4月23日
北陸電力送配電株式会社

当社の富山変電所構内で保管していた微量PCB廃棄物（変圧器の配管等）が通常の金属くずと一緒に誤って構外へ搬出され、その一部を紛失したことが2021年3月に判明しました。

変圧器に使用する絶縁油から、国の定める基準（0.5mg/kg）を超えるPCBが確認された場合、法令に基づき特別管理産業廃棄物として適切に管理し、指定された事業者での無害化処理が必要とされております。

当該事案は、当社が定期的に行っている保管状況の確認において、台帳と保管数に差異があることにより判明したものです。

当社は直ちに調査を実施したところ、委託事業者が通常の金属くずと一緒に微量PCB廃棄物を誤って搬出したことを確認しました。

原因は、搬出予定の通常の金属くずと微量PCB廃棄物を区分けして保管すべきところを同一場所に混在して保管していたことによるものです。なお、誤って搬出された微量PCB廃棄物のうち一部未回収のものは、金属くずとして溶解処分されたと推定されますが、付着していた絶縁油が少量であったことや、保管や運搬する際に漏洩しない対策を施していたことなどから、環境への影響はないものと考えております。

当社は、上記の事案について、速やかに富山市へ報告するとともに、対応について協議を行い、本日（4月23日）、富山市へ報告書を提出しました。

関係する皆さまには、ご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

当社は、今後、PCB廃棄物の保管・管理に関して、社内ルールの明確化および意識向上を図り、再発防止に努めてまいります。

以上

別紙：微量PCB廃棄物の紛失に関する調査結果

微量PCB廃棄物の紛失に関する調査結果

1. 発生事業所 富山変電所（場所：富山県富山市北代字土中856番地1）

2. 判明時期 2021年3月18日（木）

3. 紛失物 微量PCB混入絶縁油が付着した配管およびポンプ

	種類	数量	付着絶縁油の PCB濃度[mg/kg]	大きさ (最大)
回収	配管	2個	6.6, 8.0	太さ 約0.2m 長さ 約1.8m
未回収	配管, ポンプ	9個	0.6~8.0	太さ 約0.2m 長さ 約0.9m

4. 原因

- ・微量PCB廃棄物の保管場所において、大型変圧器の無害化処理を実施した後から解体・搬出作業終了までの間、微量PCB廃棄物と通常の金属くずが同一場所に混在して保管していた
- ・機器搬出時における手続き（委託事業者への指示等）が不明確であった

5. 再発防止対策

(1) 社内ルールを明確化

- ・微量PCB廃棄物の保管場所内における通常の機器等の保管方法
- ・微量PCB廃棄物の保管場所からの機器搬出時における手続き

(2) 本事象およびPCB廃棄物の管理の重要性を社内関係箇所に周知、関係法令、社内ルールの遵守を再徹底

6. 環境への影響について

以下の観点から、環境への影響は無いものと考えております。

- ・配管およびポンプは抜油され、内部に付着していた絶縁油は少量であった
- ・保管や運搬する際に漏洩しない対策を施していた
- ・一般的に、1m程度の金属くずは破碎・切断せずに製鉄所の溶解炉にて溶解されることから、PCBは高温で焼却・分解されたものと推定

以上